

# 取扱説明書

ご購入ありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。  
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

## ■ 安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

<p><b>警告</b> この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。</p>	<p><b>注意</b> この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。</p>
--	--

<p><b>警告</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。</li> <li>周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など)では使用しないでください。</li> <li>本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながらご使用ください。</li> <li>本製品は幼児の手の届かない場所に保管してください。</li> </ul>	<p><b>注意</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。</li> <li>耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くこと聴力に悪影響を与えることがあります。</li> <li>肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。</li> <li>分解や改造はしないでください。</li> <li>イヤホンを耳から外したときは、必ずイヤピースが本体に付いているかご確認ください。イヤピースが耳の中に残り取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。</li> </ul>
--	--

## ■ 使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでイヤホンの故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- 本製品に無理な力を加えた状態で放置しないでください。変形する恐れがあります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っ掛かり、断線の原因になります。
- 本製品を接続機器に接続している状態で、コードを巻きつけないでください。プラグ付近に負担がかかり、断線する恐れがあります。

## ■ お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 本体は乾いた布で汚れを拭いてください。
- 特にイヤピース装着部(図参照)は、イヤピースを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤピースが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。なお、音が出る部分は繊細なため、触らないようにしてください。故障の原因になります。
- コードが汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。
- イヤピースの洗浄は、イヤホンからイヤピースを取り外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。



- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
- イヤピースは抗菌加工仕様です。表面に汚れがあると抗菌効果が発揮されません。乾いた布でイヤピースの汚れを拭いてください。

## ■ テクニカルデータ

### ■ イヤホン部

型式	ダイナミック型
ドライバー	φ7.5mm
出力音圧レベル	105dB/mW
再生周波数帯域	5~30,000Hz
最大入力	100mW
インピーダンス	18Ω

### ■ マイクホン部

型式	コンデンサー型
指向性	全指向性
感度	-42dB(1V/Pa, at 1kHz)
周波数帯域	100~10,000Hz

### ■ 通信仕様

必要システム仕様	USB 2.0準拠
対応サンプリング周波数	48kHz
対応ビット数	最大32bit

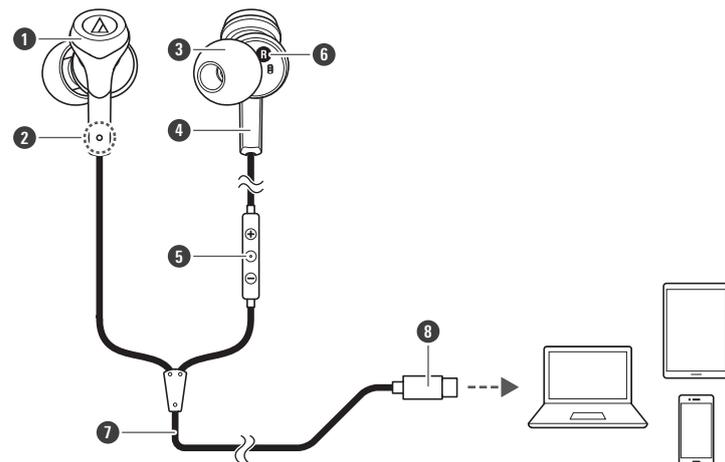
### ■ その他

質量(コード除く)	約6g
コード長	1.2m(Y型*)
プラグ	USB Type-C
付属品	イヤピース(XS、S、M、L)
交換品(別売)	イヤピース(ER-CKM55(抗菌仕様)XS、S、M、L)

\*左右のコードの長さが同じです。  
改良などのため予告なく変更することがあります。

## ■ 各部の名称と接続例

ご使用になる前に、図を参考に本製品の各部をご確認ください。



- ① ハウジング
- ② 凸部(左側には指で触って分かるように凸形状があります。)
- ③ イヤピース
- ④ プッシュ
- ⑤ マイク付きリモートコントローラー
- ⑥ 左右(L/R)表示位置
- ⑦ 1.2mコード
- ⑧ USBプラグ(USB Type-C™)

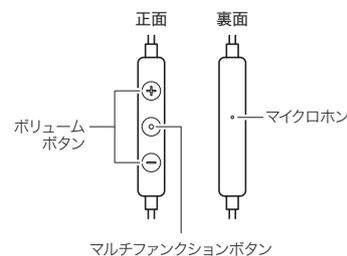
## ■ 使いかた

- 接続する機器の音量を最小にして、接続する機器のUSBポートに本製品を接続します。
  - パソコンに接続した場合は本製品を自動的に認識し、ドライバーがインストールされます。
- 本製品の「L(左)」「R(右)」の表示側を左耳に、「R(右)」の表示側を右耳に装着し、イヤピースを調整します。
- 接続している機器を操作し、お好みの音量に調整してご使用ください。
  - 接続する機器の取扱説明書も併せてお読みください。



## ■ マイク付きリモートコントローラーの使いかた

操作	手順
音楽/動画再生	マルチファンクションボタンを短押し
音楽/動画一時停止	
着信応答	
通話終了	
曲送り	マルチファンクションボタンを素早く2回連続短押し
曲頭出し/曲戻し	マルチファンクションボタンを素早く3回連続短押し
音声認識機能(Siriなど)起動	マルチファンクションボタンを長押し(約2秒)
着信拒否	
通話時ミュートON/OFF	
音量調整	ボリュームボタンを短押し



- 接続する機器、OS、アプリケーションソフトウェアによっては、正しく機能しない場合や操作が異なる場合があります。その場合は、接続している機器側で操作を行ってください。
- 当社では、お客様がご使用のスマートフォンなどの使いかたについてはサポートしておりません。

## ■ パソコンの設定

### ■ Windows 11

- 「スタートメニュー」をクリックし、「設定」をクリックします。
- 「サウンド」をクリックします。
- 「出力」「入力」で、「ヘッドホン Realtek USB2.0 Audio」、「マイク Realtek USB2.0 Audio」が選択されていることを確認します。

### ■ Windows 10

- 「スタートメニュー」をクリックし、「設定」をクリックします。
- 「システム」をクリックします。
- 「サウンド」をクリックします。
- 「出力」「入力」で、「ヘッドホン(Realtek USB2.0 Audio)」、「マイク(Realtek USB2.0 Audio)」が選択されていることを確認します。

### ■ macOS

- Appleアイコンから「システム環境設定」をクリックします。
- 「サウンド」をクリックします。
- 「出力」「入力」タブで、「Headphone」、「Microphone」が選択されていることを確認します。

• アプリケーションソフトウェアによっては、ソフトウェア側で音声出力先または入力先を本製品に切り替える必要があります。

## ■ イヤピースについて

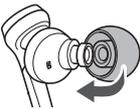
### ■ イヤピースのサイズ

本製品は、4サイズのシリコンイヤピースXS、S、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。より良い音質で楽しんでいただくために、イヤピースのサイズを替えて、イヤピースを耳の収まりの良い位置に調整してください。イヤピースが耳にうまく装着されていないと低音が聞こえにくいことがあります。

### ■ 交換のしかた

消耗したイヤピースを取り外し、新しいイヤピースを斜めから押し当てます。イヤピースの内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。

- イヤピースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。



- イヤピースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。イヤピースが外れやすくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤピースを販売店でお買い求めください。
- イヤピースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。汚れが付いたまま使用すると、イヤピースを通して本体の音が出る部分が汚れ、音質が悪くなる恐れがあります。
- 一度取り外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤピースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

## ■ 適合機種について

本製品に対応している接続機器の適合リストについては、当社ホームページまたはお客様相談窓口でご案内しています。



<https://www.audio-technica.co.jp/support/>

- 右のQRコードからアクセスできます。

### アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

### お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

●お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎0120-773-417 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)  
FAX:042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター(修理・部品) ☎0120-887-416 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)  
FAX:042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

●ホームページ(サポート) <https://www.audio-technica.co.jp/support/>

- USB Type-C™ はUSB Implementers Forum の商標です。
- Microsoft®、Windows® は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
- macOS、Siriは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

### 株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1

[www.audio-technica.co.jp](http://www.audio-technica.co.jp)

©2022 Audio-Technica Corporation

132513960-01-01 ver.1 2022.09.01